

2022 年度 会計研究科  
アクチュアリー専門コース  
< 2 - A : 一般入試 >

会計・経済の基礎

問 題

注意事項

- 1) この試験では、問題のほかに、解答用紙2種類（その1、その2）を配布します。
- 2) 問題・解答用紙には、試験の合図があるまで触れないこと。
- 3) 問題は2ページに記載されています。
- 4) 解答用紙の所定欄に受験番号・氏名を記入してください。
- 5) 解答はそれぞれの解答用紙の所定欄に記入してください。
- 6) 解答は黒または青のボールペンで書いてください（鉛筆書きは認めません）。
- 7) 修正液、修正テープの使用を認めません。
- 8) 計算機の使用を認めますが、プログラム入力またはプログラム記憶機能を有しないものに限りません。例えば、関数電卓は使用できません。
- 9) 本問題は持ち帰ること。
- 10) いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出してください。

問題 1

次の (1) と (2) のうちから 1 つを選んで、解答しなさい。

- (1) 資本取引と損益取引の区別について説明しなさい。
- (2) 企業が行う投資活動にはどのようなものがあるか。また、それらが財務諸表に及ぼす影響について説明しなさい。

問題 2

次の (1) と (2) のうちから 1 つを選んで、解答しなさい。

- (1) 国内総生産 (GDP) は、どのようなものから構成されているか説明しなさい。
- (2) 日本国の政府の債務が 1,000 兆円に達していることについて、意見を述べなさい。

問題 3

今年度、コロナ禍により入院発生率に顕著な増加が観察された。保険会社のアクチュアリーとして、自社の医療保険の保険料率を改訂すべきか所見を述べなさい。

(以下余白)



